

読書力と言語コミュニケーション能力の育成に関する研究

最終更新日：2015年8月26日

国語教育講座
教授
山元悦子

キーワード

言語コミュニケーション 話し合う力 読書力 国語教育実践開発

研究シーズの説明 (私は、このような研究に取り組んでいます。)

1 日常の読書活動に活きる読む力とは何か。それを明確にして、国語科学習で育てた読解力を日常の読書の営みにつないでいくことを追究しています。

そのためには、これまでの読書指導を一新する方法が必要だと考え、読むことの指導を学校の研究テーマとしている小学校や、実践家の方たちと力を合わせて実践開発をしています。

2 これまで、言語によるコミュニケーション能力(聞く・話す・話し合う力)の育成を目指して、発達調査や、実践開発を行ってきました。小集団で話し合う力の発達していく様子を、実験的実践によって調査し、それをふまえた実践開発を行っています。実践を創っていった学年は、幼稚園5歳児、小学校1年、2年、4年、5年、中学3年にわたります。

教室に長期にわたって参与観察者として入らせていただきながら、志を同じくする実践家と協同して新しい実践を作っていくのが私の研究スタイルです。

成果の応用可能性 (私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。)

研究そのものが、国語教育実践の開発ですので、学校教育現場に、創案した実践を追試・検討していく実践の輪が広がっていく事を望んでいます。

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

北九州市学力向上検証改善委員会委員
北九州市子ども読書活動推進会議委員
宮若市子ども読書活動推進計画策定委員会委員
大野城市立平野小学校の学校研究のお手伝い
春日市立春日野小学校の学校研究のお手伝い
北九州市内小学校教諭との協同国語教育実践開発